



# ひまわりライス通信

H29.7月  
No.97

皆さんこんにちは、伊藤です。6月は低温でどうなることかと思っていましたが、7月に入ってどんどん気温が上がって一安心。(。ω。)ホッ だけど、ちょっと上がりすぎ!!7月8日から30℃を超えた日が続く、夜も20℃を超える暑さ。いささか、北海道民堪えてます…。(。ω。;)♪ホリホリ この、連続30℃越えは7月上旬としては、125年ぶりだそうです。Σ(。口。Ⅲ) それでは今月も、暑さに負けずいってみよう～(。ω)ノ



6月下旬まだ苗の茎数も葉数も少なく、株間が見えて分かります。(。ω。;)ノ

7月上旬、連続の夏日で苗も急生長！一気に苗間が、目立たなくなりました。

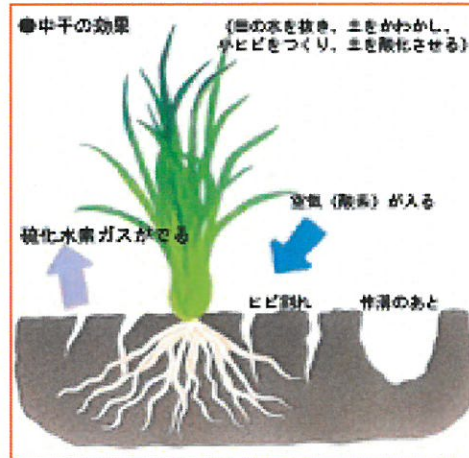
苗が頑張ってる中、生産者さんは勉強中。皆、真剣に聞き入ってます。

種蒔きから、約70日位に、田んぼの溝切りをしていきます。



溝切により、スムーズな排水が出来たり、土中のガスを抜いたりできます。

1株20本程の茎数が確保されたら、中干しを実施します。



中干しをすることによって、土中に酸素を補給して根腐れを防ぎ、根の活力を高めます。でも、やり過ぎは禁物！大きな亀裂が入って、根が切れたり土の保水性が悪くなったりするからです。(。ω。)ホウ



高温が続くと、虫たちも活発になります。10m位を20回、捕中網を使って、すくい取りしていきます。

捕中網の中に、アカヒゲホソミドリカスミカメが何匹捕獲できたか確認。そこで、適切な防除期を決めていきます。



気温が高く、夜温が下がらないと、「いもち病」の発生も気になります。感染すると、近隣にも感染してしまいます

感染すると稲全体が枯れあがるような被害が出ます。なので、定期的に圃場を確認！



今月も最後までお付き合い下さり、ありがとうございます。いよいよ夏本番(^\_^) お出掛けの際は、くれぐれも事故などに遭われない様に、お気を付けくださいね。また、今年も「ひまわりまつり」が7月15日～8月20日まで連日開催していますので、是非遊びに来てくださいませ～+。(。ω。人)。\* それでは、また来月号で

JAきたそらち北竜支所 営農課  
直通 0164-34-2247 FAX 0164-34-2216  
生産情報公表 JASのHPアドレスは <http://www.hokuryu-mai.com/>